

取組事例発表

環境雑誌・新聞の出版社主催の環境セミナーにて講演

～今トレンドのバイオマス事業最新動向～

株式会社富士クリーン(所在地：香川県綾川町、代表取締役社長：馬場 太郎)は、2024 年 11 月 19 日大阪市で開催された環境セミナーにて当社のバイオマス事業について講演を行いました。様々な企業の方々にご清聴いただきました。

■ 主催者と環境セミナーの内容

講演を行ったセミナーを主催している日報ビジネス株式会社様は「包装」と「環境」に関する新聞・雑誌の発行及びセミナーおよび各種視察団の企画・開催や「環境展」等の展示会の企画・運営を行っています。その中のセミナーですが、今回は有機性廃棄物のエネルギー化に関するもので当社は講師として参加させていただきました。バイオガス事業の最前線で活躍する講師を招き、現状や展望とともに、実際に事業を展開する中で見えてくるノウハウや課題点等について解説するものです。当社からは企画開発部 企画開発課の小川が講師を務めさせていただきました。



■ 縦型乾式メタン発酵施設における最新動向

今回の当社の講演では、「縦型乾式メタン発酵施設における最新動向」ということで施設の特徴や現在までの稼働状況の発表を行いました。稼働状況に関してはバイオガスがどのぐらいの濃度で生成されているかデータを交えながら解説し、そこから得られる再生可能エネルギーからの利用状況の説明を行いました。それからメタン発酵システムの強みを活かすための新規開発事業の発表を行いました。新規開発事業は、運転データを抽出・解析することで、予測計算モデルを構築し、バイオガス発生量を予測するレコメンドシステムや更に進展したバイオガスの利活用方法になります。当社はこれからも積極的に外部セミナー等の行事に協力参加してまいります。



企画開発部 企画開発課 小川

本件に関するお問合先：

株式会社富士クリーン (087-878-3111) soumu@fujicl.com